



こんな学校に

- 希望の登校・満足の下校
- わくわく登校・生き生き学び・にこにこ下校
- 学ぶことが楽しく、明日が待たれる学校
- 思いやりにあふれ、一人一人が大切にされる学校
- 明るく活気があり、きれいな学校
- 保護者、地域の信頼に応える開かれた学校
- 安全・安心な学校

こんな子どもに

あったかさんの学校
(合言葉は愛と勇(優)気)

あたたかく(徳)
互いに認め合う言葉があふれる子
たくましく(体)
危機回避能力を身に付ける子
かしこく(知)
自分と誰かのために学力を付ける子
SUN(太陽) サンサンと輝く子
朝日くんのようにあたたかく、だれにでもやさしくできる子

こんな教師に

- 子どもと共に学び、子どもと共に遊ぶ教師
- 子ども一人一人に寄り添い、理解に努める教師
- 研修に励み、わかる授業を展開し、授業で勝負する教師
- 組織の一員としての自覚をもち、協働する教師
- 子ども、保護者、地域、同僚から信頼される教師

こんな家庭・地域

- 家族仲良く、明るく笑顔あふれるぬくもりのある家庭
- 子どもをよく理解し、励ます家庭
- 家族の一員として責任と自覚をもたせる家庭
- 学校を理解し、連絡・協調する家庭
- 子どもを温かく見守り、健全育成に努める地域
- 郷土の自然や文化を愛し、環境作りに努める地域

<経営の方針> 「子どもが真ん中」～愛と勇(優)気の教育～

- (1) 「人間尊重の教育」を基盤とし、児童理解に努め子どもを中心にすえた温かみのある教育活動に努める。
- (2) 生涯学習の基礎作りのために、基礎的・基本的な学習内容の習得を図り、子ども一人一人に学ぶ楽しさと達成感・充実感をもたせ、「生きる力」となる自己教育力の育成を図る。
- (3) 子どもが安全で心豊かに楽しい生活が送れるように、危機管理の徹底と教育環境の整備・充実に努める。
- (4) 職員の資質向上のため、自己研修・自己研鑽や近接学年研修・校内研修の充実を図る。
- (5) 教育目標の具現化を図るため、全職員が意欲的に学校経営に参画し、協働することにより「計画・実践・評価・改善」を行い、定着化を図る。
- (6) 家庭や地域の人々との連携を深め、相互の教育力を生かした開かれた教育活動の展開を図る。
- (7) 「障害者差別解消法」の趣旨を尊重し、「おひさま学級」における特別支援教育(交流学習)の理解と、各学級に在籍する特別に支援を要する児童を全職員で支援していく。